

世界の
人々との
交流の
拡大

20年後を見すえて

清水港を世界クラスの美しい港に

世界の人々との交流拡大を目指し、地域外交の深化や通商の促進、国際競争力の高い観光地域づくりを進める静岡県。今回は、1899（明治32）年8月4日に開港し、今年で開港120周年の節目を迎えた清水港の新たな将来像を描く「清水港長期構想」について紹介する。

清水港のあゆみ

霊峰富士を仰ぎ、三保松原に抱かれる清水港。その歴史は日本書紀まで遡り、663年（飛鳥時代）の「白村江の戦い」では、百濟へ向かう救援船が出港したという記録が残る。戦国時代から江戸時代にかけては、軍事上の要地や海陸の交易地としての時の権力者に重用されていた。1899（明治32）年に近代港湾として開港すると、1910（明治43）年には緑茶の輸出量で横浜港を抜くなど、その後の県内産業の歩みとともに、柑橘、缶詰、オートバイ、楽器等の輸出により、日本の外貨獲得と近代化を強力に牽引した。また、臨海部の工業化の進展により、港域と機能が拡張され、1952（昭和27）年には特定重要港湾（外国貿易の増進上特に重要な役割を果たす港）の指定を国から受け、名実ともに国際港湾となった。近年では、高速道路網の充実、国際海上コンテナターミナルの整備が進められるとともに、船会社・荷主へのポートマーケティング、クルーズ船の誘致活動、周辺の観光政策やまちづくり等への幅広い取り組みが実を結びつつあり、その伸びしろに大きな期待が寄せられている。そして迎える今年。県は、開港120周年を機に「清水港長期構想」を策定し、将来のあるべき姿を描き出した。目指すのは、世界でオンリーワンの美しい国際港湾だ。

スマートガーデンポート 清水

20年後の清水港の将来像を描いた長期構想の基本理念は「スマートガーデンポート 清水」だ。社会情勢や物流形態の変化、災害等に対応可能な「知」を備え、類まれなる地域資源を生かす「使いやすさ」や「居心地の良さ」を追求した世界が憧れる美しいみなとまちとすることを目指す。そこで、「物流・産業」「交



PHOTO BY TAKEHIRO NAKAMURA

集まり、新たなビジネスが生まれるみなとまちを目指す。

「交流・生活・環境」では、美しい景観とみなとまちの歴史・文化を活かし、各地域と快適な移動サービスでつながる国際旅客船ターミナルを形成することで、世界中の人々が憧れ、何度も訪れ、滞在したくなる美しいみなとまちを目指す。また、穏やかな水面と一体となった水際線の民間活用を促すことで、マリンスポーツ、多様な生物が生息する水環境など、気軽に海の豊かさを享受できる、都市の中庭のような水辺空間を創出し、過ごし、暮らしたくなるみなとまち

を実現していく。

「防災・危機管理等」の目指す姿は、訪れ、働き、暮らす人々が安全・安心を感じられるみなとまちだ。景観と調和した防潮堤の整備を始め、平時の利用と災害時の早期機能回復が両立した港湾荷役の自動化やエネルギーマネジメントシステムの導入等を行うことで、美しく、強靱で、速やかな復旧復興を可能とする港湾を目指す。

世界の交流拠点へ

長期構想では、清水港の他港にはないコンパクトかつ多彩な港湾機能、街と水際が接近した

流・生活・環境「防災・危機管理等」の具体的な目指す姿を打ち出した。

「物流・産業」で目指すのは、利用者が利便性を実感できる港、新たなビジネスが生まれるみなとまちだ。充実した陸海交

通ネットワークを活かし、AIやIoTを駆使した国際物流ターミナルを形成するとともに、日本一深い駿河湾の海洋資源や地理的特徴を呼び水に、海洋に関する研究機関や国際学会等を誘致し、世界中の英知が

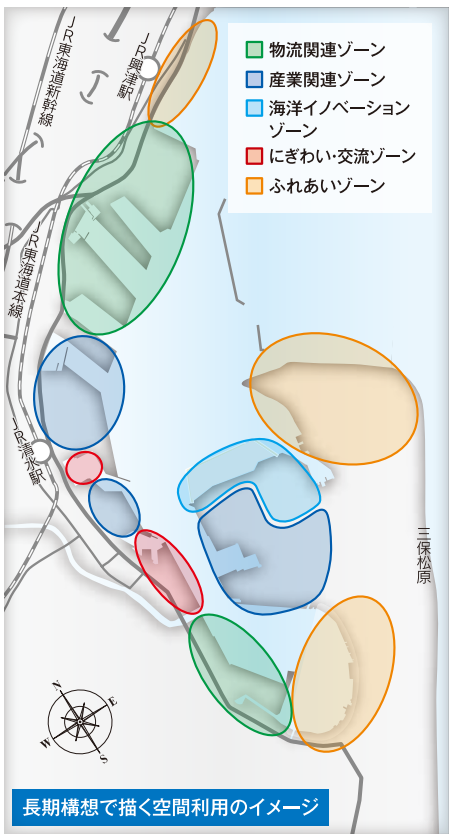
富士山が間近にそびえる清水港は、海外船舶の船員から「世界クラスに美しい港」と称賛されることが多い▶



かつての清水港のにぎわい。県内産業を育て、多くの人を惹きつけた歴史は長期構想のベースになっている。



コンパクトな円環状の形態で街と水際が接近する清水港は、国際港湾都市の理想像に近いと言われる。



長期構想で描く空間利用のイメージ

メリットを活かす長期的な空間利用のイメージを描いている。このイメージを踏まえ、国際物流ターミナル、国際旅客船ターミナル、海洋レクリエーション拠点、研究開発拠点等を配置することで、周辺地域の経済、文化、国際化に貢献できる、都市と一体となった国際港湾を目指し、地域ぐるみで取組んでいく構えだ。

清水港は、建設が進む中部横断自動車道を含む高速道路網の充実や、昨年ターミナルのリニューアルが行われ今年開港10周年を迎えた富士山静岡空港の利便性向上により、その拠点性が以前にも増して高まっている。陸海空のネットワークが整うことで、首都圏や甲信地域はもちろん、海外との交流も拡大するはずだ。

長期構想の基本理念「スマートガーデンポート 清水」の実現によって、清水港は世界でオンリーワンの美しい国際港湾として、その輝きを世界へ向けて放つだろう。